大阪毎日新聞社・東京日日新聞社発行
戦時グラフ雑誌集成 全2回配本

［解　説］一ノ瀬俊也（埼玉大学教授）
［体　裁］B4判上製・総4912頁・全12巻
［定　価］各揃定価（本体300,000円＋税）
※各回分売不可、価格税別

第1回配本 ISBN978-4-7601-5105-9
第2回配本 ISBN978-4-7601-5106-6

第1回配本	『陸軍特別大演習画報』『済南事変画報』『防空演習画報』『満洲事変画報』『熱河討伐画報』『北支事変画報』『支那事変画報①』
第2回配本	『支那事変画報②』『大東亜戦争画報』

【本資料集成の特長】

◎1927年から1945年にかけて大阪毎日新聞社・東京日日新聞社が発行したグラフ雑誌8誌を全2回配本で復刻。通覧することで、満洲事変前夜からアジア太平洋戦争の末期に至るまでの経過を時系列で追うことが可能となる。
◎外地の戦況や日常風景を比較的冷静に伝えた写真報道の記録として、さまざまなテーマを読み取ることのできる歴史資料であり、幅広い研究に活用が期待される。
◎写真というメディアのもつ特性を存分に発揮した誌面レイアウト。戦争の実像を知るうえでも示唆に富み、学習の素材としても大いに利用できる。
◎第1回配本の別冊にて第一人者による解説を掲載する。

柏書房
〒113-0033　東京都文京区本郷 2-15-13
Tel.03-3830-1891　Fax.03-3830-5337
URL http://www.kashiwashobo.co.jp
E-mail eigyo@kashiwashobo.co.jp

取扱店	

大阪毎日新聞社・東京日日新聞社発行『戦時グラフ雑誌集成』　配本計画

第1回配本 B4判上製・全6巻・2488頁　2019年3月刊行

第1巻　『陸軍特別大演習画報』（1927年12月）、『済南事変画報』（1928年5月）、『防空演習画報』（1928年7月）、『満洲事変画報』（第1～4輯／1931年12月～1932年4月）、『熱河討伐画報』（1933年3月）
第2巻　『北支事変画報』（第1～3輯／1937年8月～9月）、『支那事変画報』（第4～13輯／1937年9月～12月）
第3巻　『支那事変画報』（第14～25輯／1938年1月～4月）
第4巻　『支那事変画報』（第26～37輯／1938年5月～8月）
第5巻　『支那事変画報』（第38～51輯／1938年9月～1939年1月）
第6巻　『支那事変画報』（第52～65輯／1939年2月～8月）
別冊解説　（一ノ瀬俊也）

第2回配本 B4判上製・全6巻・2424頁　2019年9月刊行予定

第7巻　『支那事変画報』（第66～77輯／1939年9月～1940年2月）
第8巻　『支那事変画報』（第78～90輯／1940年3月～1940年12月）
第9巻　『支那事変画報』（第91～101輯／1941年1月～1941年12月）
第10巻　『大東亜戦争画報』（第1～13輯／1942年1月～1942年12月）
第11巻　『大東亜戦争画報』（第14～27輯／1943年1月～1944年2月）
第12巻　『大東亜戦争画報』（第28～39輯／1944年3月～1945年2月）

おすすめします　日本近現代史、軍事史、中国史、東南アジア史、メディア史などの研究者
大学図書館・公共図書館

柏書房の関連資料

近代日本 軍隊教育・生活マニュアル資料集成　全2回配本

一ノ瀬俊也　編集・解題
第1回配本　明治・大正編　ISBN978-4-7601-3676-6
菊判上製・全7巻・4554頁　揃定価（本体190,000円＋税）分売不可
第2回配本　昭和編　ISBN978-4-7601-3753-4
菊判上製・全7巻・4726頁　揃定価（本体190,000円＋税）分売不可
徴兵制の時代、日本人にとって軍隊は人生にとって無視できない非常に身近な存在であった。その、日本一巨大な組織と日本国民がどのような関係にあったのかを、多種多様なマニュアルから読み解く資料集。

ホーム・ライフ 復刻版　全2回配本

毎日新聞大阪本社　監修　津金澤聰廣　解説
第1回配本　昭和10年（1935）8月～昭和12（1937）年12月　ISBN978-4-7601-3276-8
B4判上製・全8巻・2536頁　揃定価（本体285,000円＋税）分売不可
第2回配本　昭和13（1938）年1月～昭和15（1940）年12月　ISBN978-4-7601-3294-2
B4判上製・全9巻・2820頁　揃定価（本体285,000円＋税）分売不可
大阪毎日新聞社と東京日日新聞社が刊行した幻の高級グラフ雑誌を復刻。皇族・華族をはじめ、政治家、将校、企業経営者、大学教授、作家など、当時の上流階級を被写体に、カメラが知られざる昭和の姿を映し出す。写真総点数1万2000点以上。

グラヒック THE GRAPHIC 復刻版

木下直之　解説　ISBN978-4-7601-2755-9
B4判上製・全8巻・2486頁　揃定価（本体250,000円＋税）分売不可
明治42（1909）年1月～明治45（1912）年3月、有楽社が発行じた写真報道雑誌全83号を復刻。あらゆる事象を切り取った写真の数々が明らかにする、100年前の日本の姿。写真総数1万点以上、英文キャプション併記。

テレビなき時代に戦争報道の最前線を担った写真が、いま鮮明によみがえる！

『大東亜戦争画報』第１輯

『北支事変画報』第３輯

『支那事変画報』第４輯

『支那事変画報』第46輯

『支那事変画報』第14輯

本資料集は、大阪毎日新聞社・東京日日新聞社（のち毎日新聞社に統合）が昭和戦前期に発行した戦争・軍事関係グラフ誌計８誌を、全２回配本で復刻するものである。

戦争は、メディア史的には昔も今も国民の関心を呼ぶ一大イベントであるが、日清戦争以降、報道写真は内地の国民に戦地の状況を伝える媒体となっていた。１９２３年の関東大震災を機に写真報道の量は飛躍的に増大し、大阪毎日新聞社・東京日日新聞社も１９２７年以降『陸軍特別大演習画報』『済南事変画報』『防空演習画報』『満洲事変画報』『熱河討伐画報』と発行した。そして１９３７年に始まった日中戦争の下、『北支事変画報』『支那事変画報』『大東亜戦争画報』と題名を変えながら、通巻１４０輯にわたり外地の戦況を毎月欠かさず報じ続けた。

いずれも、誌面一杯に大胆なレイアウトで配置された写真が、文字では伝えきれない戦地の日常、戦場の現実、あるいは日本軍によるプロパガンダの実態も含めて雄弁に物語る、第一級のビジュアル歴史資料である。

戦災などで資料が残っておらず、大新聞社の刊行物でありながら、これまで揃いで所蔵する大学・研究機関は存在しなかった。戦後刊行された毎日新聞社史にも関連した記述がほとんどない希少性の高い資料であったが、解説者の長年にわたる収集により、このたびようやく全号を集成することが可能となった。

写真を中心とした誌面であるため、戦争を知らない世代への教育資料として、また戦争経験者はもちろん一般の読者から学生、研究者まで、今後の平和研究・学術研究に幅広い活用が期待できる。第１回配本には別冊で資料解説を付す。